



2025年8月8日

各 位

会 社 名 サンコール株式会社
 代表者名 代表取締役 奈良 正
 (コード: 5985、東証スタンダード)
 問合せ先 代表取締役 専務執行役員
 管理本部長 金田 雅年
 (TEL. 075-881-5280)

2026年3月期連結業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

2025年5月15日に公表いたしました業績予想及び配当予想を下記の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 業績予想の修正について

(1) 2026年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想の修正 (2025年4月1日～2025年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	百万円 24,000	百万円 1,200	百万円 1,100	百万円 600	円. 銭 19.90
今回修正予想 (B)	27,000	3,400	3,400	2,800	92.45
増減額 (B-A)	3,000	2,200	2,300	2,200	---
増減率 (%)	12.5	183.3	209.1	366.7	---
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期第2四半期)	30,281	27	△321	△1,068	△35.47

(2) 2026年3月期通期連結業績予想の修正 (2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 47,000	百万円 2,500	百万円 2,300	百万円 1,400	円. 銭 46.43
今回修正予想 (B)	50,000	4,700	4,600	3,600	118.87
増減額 (B-A)	3,000	2,200	2,300	2,200	---
増減率 (%)	6.4	88.0	100.0	157.1	---
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	63,940	3,442	3,156	△769	△25.53

(3) 修正の理由

第1四半期における売上高につきましては、データセンター向け需要は引き続き好調に推移し、電子情報通信分野において当初想定を上回る水準となりました。また、利益面におきましても、前述の売上高の増加に加え、電子情報通信分野における収益性が当初想定を上回った結果、当初予想を大きく上回る水準となりました。このような状況を踏まえ、2025年5月15日に公表いたしました2026年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想については、足元の実績および直近の見通しを反映し、上方修正いたします。通期の連結業績予想につきましても、上期の業績改善分を反映したうえで上記のとおり修正いたします。なお、下期については米国の関税措置等の外部環境による影響が依然として不透明であることから、前回公表値を据え置いております。

（注）上記に記載した予想数値は、本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 配当予想の修正について

(1) 配当予想

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想	0.00	5.00	5.00
今回発表予想	5.00	5.00	10.00
当期実績			
（ご参考）前期実績（2025年3月期）	0.00	0.00	0.00

(2) 修正の理由

当社の利益配分の方針としては、長期的な視野に立った経営体質の強化、事業成長を維持するための設備投資等に活用していくとともに、業績の拡大に応じた配当性向の実現を目指しております。

直近の配当予想におきましては、HDD用サスペンション事業の事業撤退、負債増加などの当社経営環境を勘案し、経営の安定化とキャッシュフローの確保に努めるため、期末配当5円を予定しておりました。しかしながら、このたび第1四半期において業績が当初想定を上回って推移したことや、現時点での業績見通し等を踏まえ、2026年3月期の配当予想につきましては、従来の期末配当5円に加え、中間配当5円を加えた年間配当10円に修正いたします。

以 上